

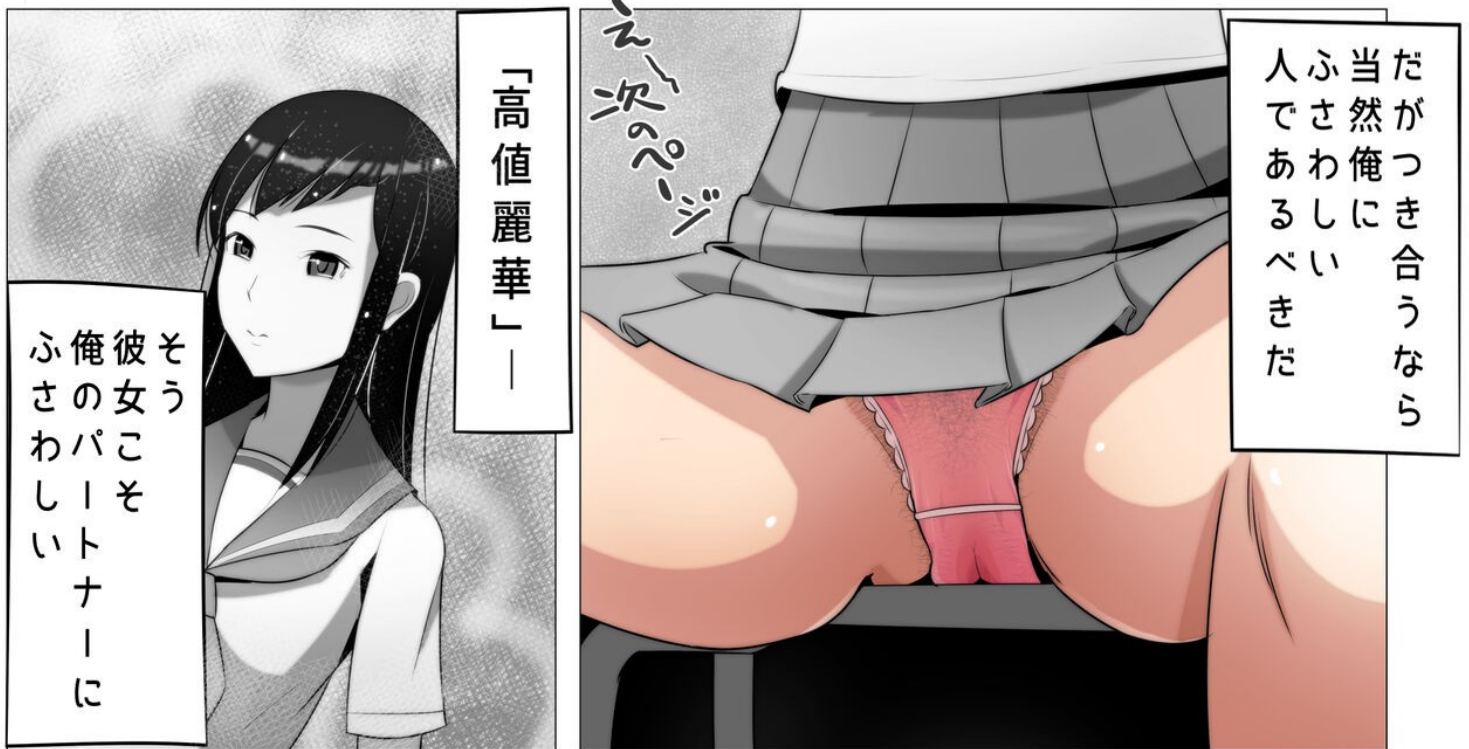




俺の名前は「石山透る」
見ての通りのイケメンだ

まだ学生だが
将来は日本の未来を
逸材だって勃つ

つきあっている
女はいない



だがつき合うなら
当然俺にふさわしい
人であるべきだ

「高値麗華」――

そう彼女こそ
彼のパートナーに
ふさわしい



だが残念な
ことに今はまだ
お話をえが
したことがない

せめて隣の席
にでもなれば
そう思うが
現実には……

厳しい

俺の隣には
なんの
柄もない
ブス

「^{またじり}股尻あすな」が
居座っている

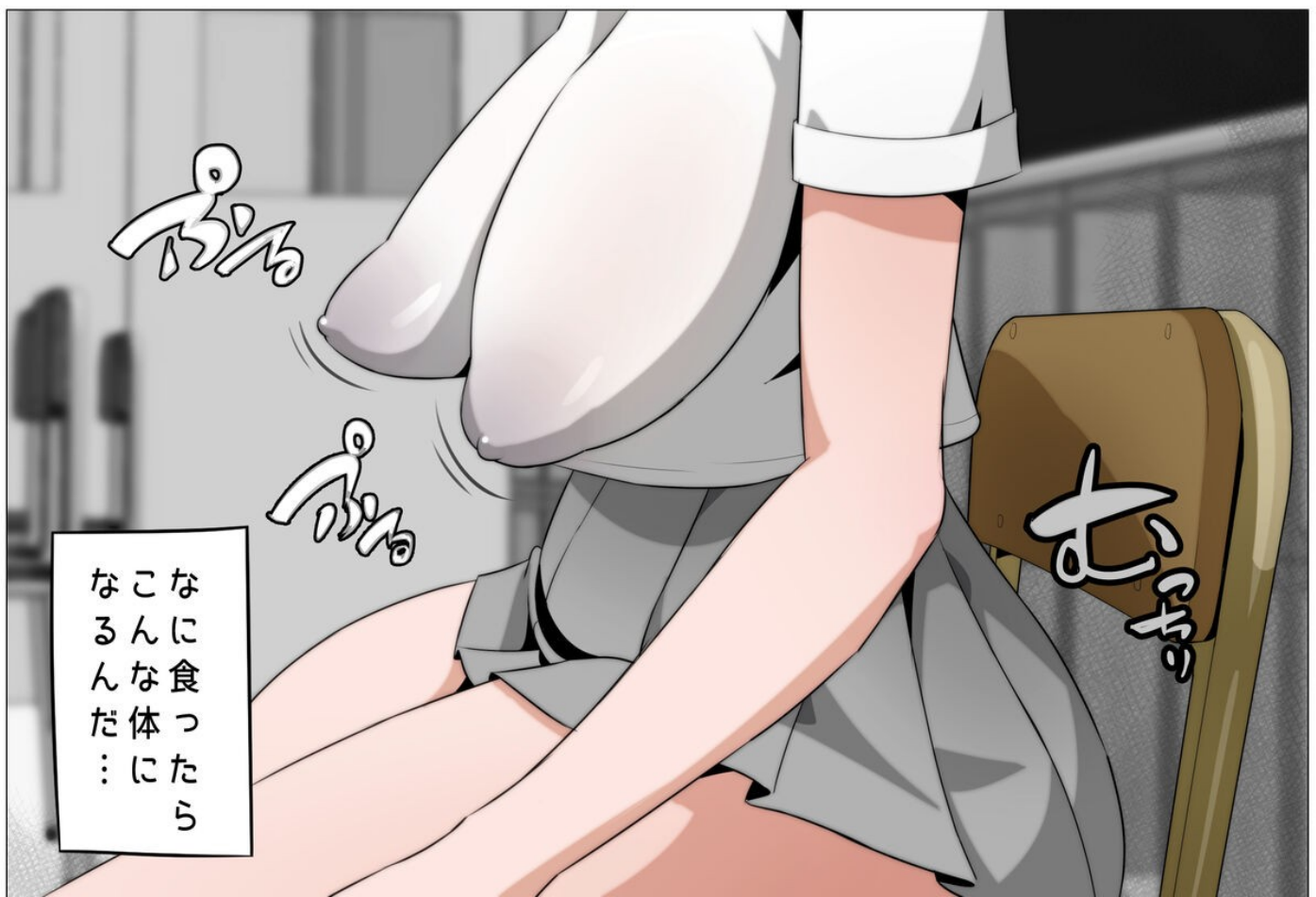
なんでこんなブスが…

あっ

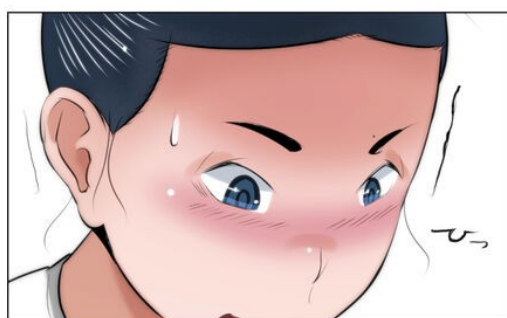
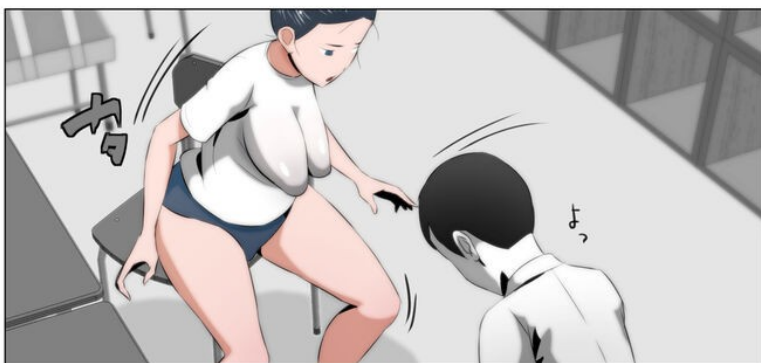
はい

あ
りがと…

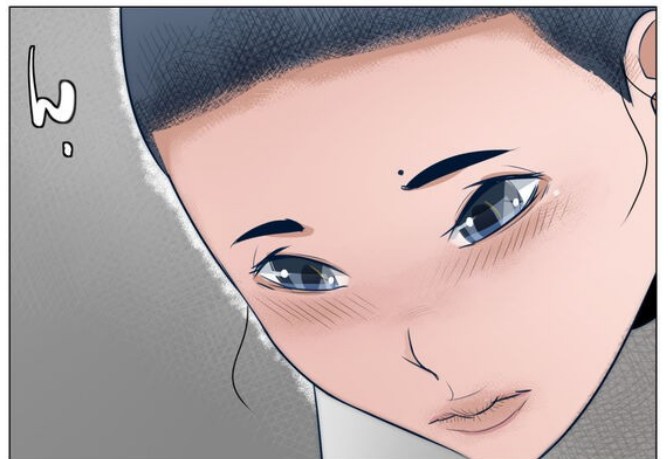
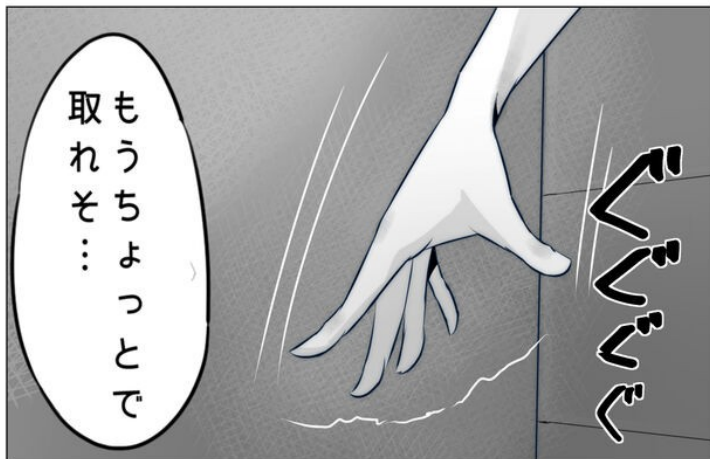
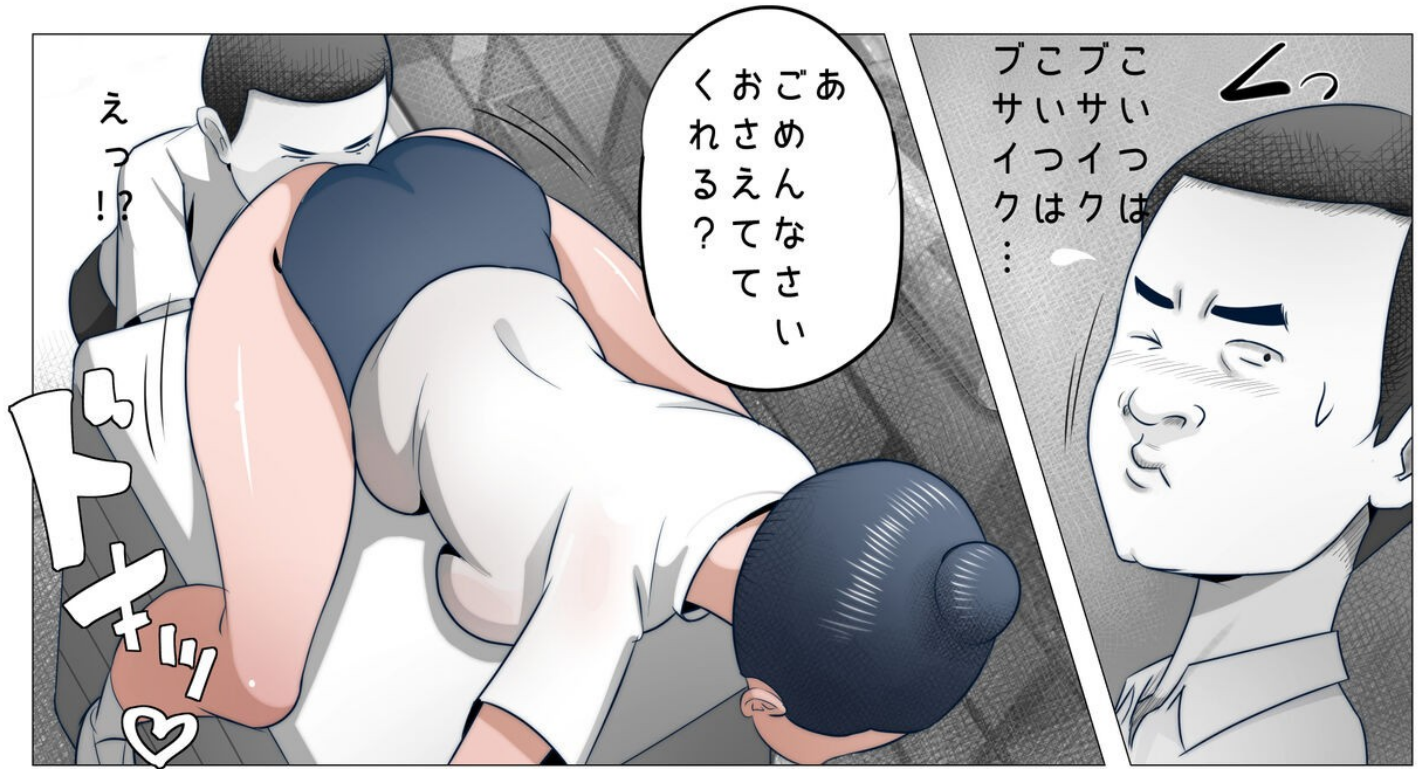
俺あ
取るよ

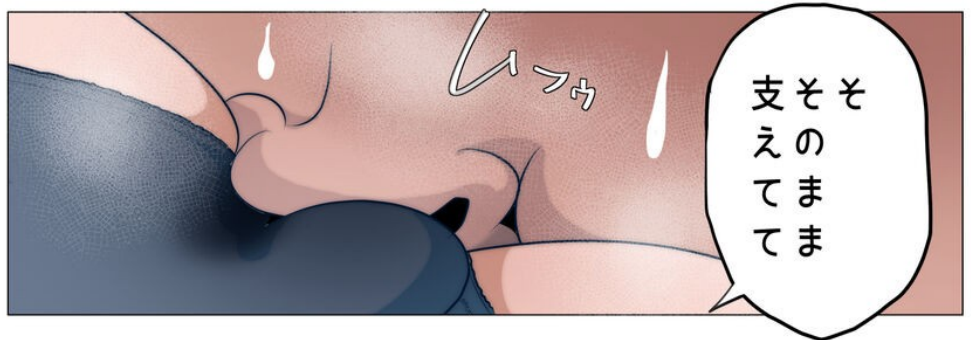
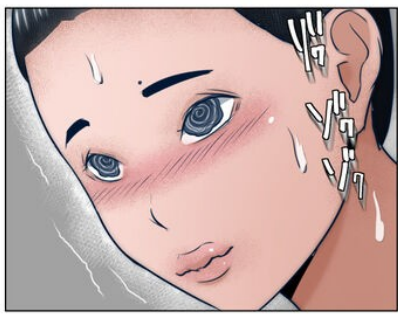




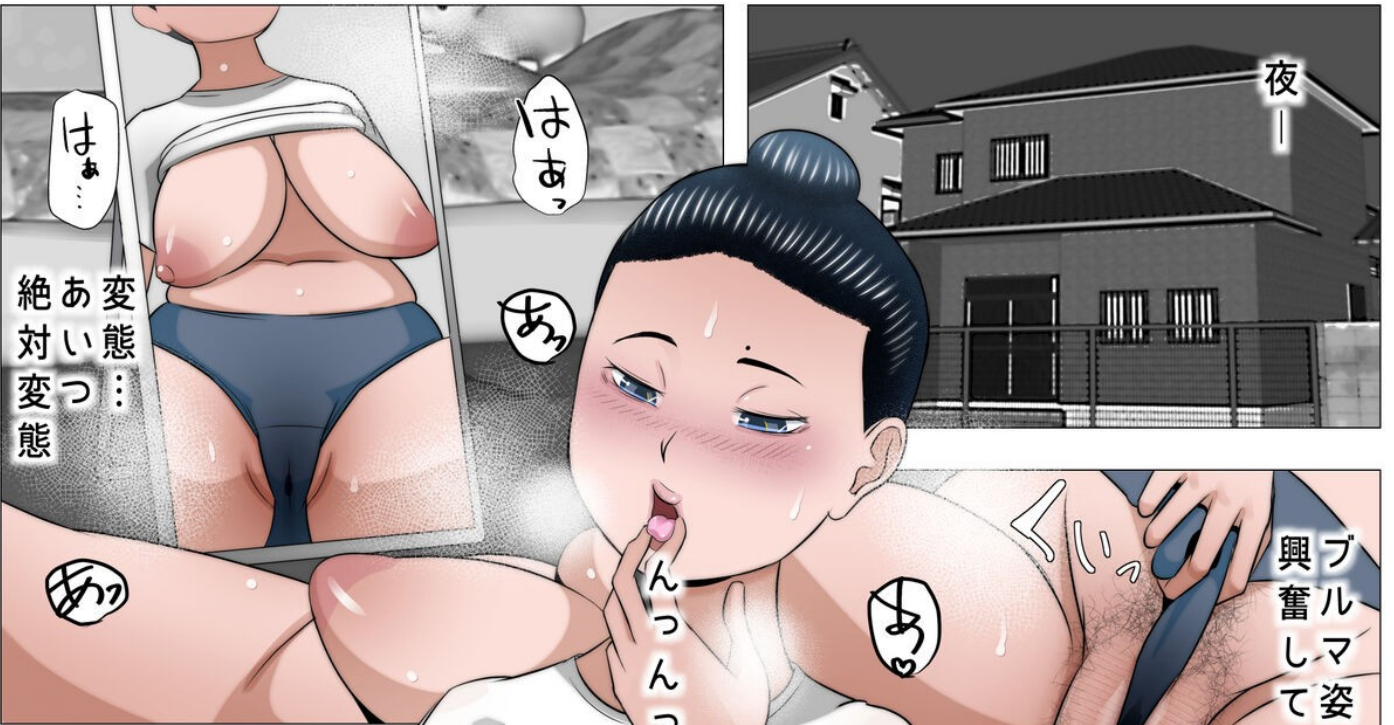








夜



はぁ...

はぁ...

変態...
あいつ
絶対変態

あ

あ

んっんっ

ブルマ姿に
興奮して

あ

ん



はぁ♡

あたしの体
ずっと
いやらしい目で
見てたっ

あ

はぁ...

ん

あ
んっ
ッ

あ

お尻に
触って
っ

ん

はぁ♡

ん

ん



のやわこ
ではざい
はないつ
るか

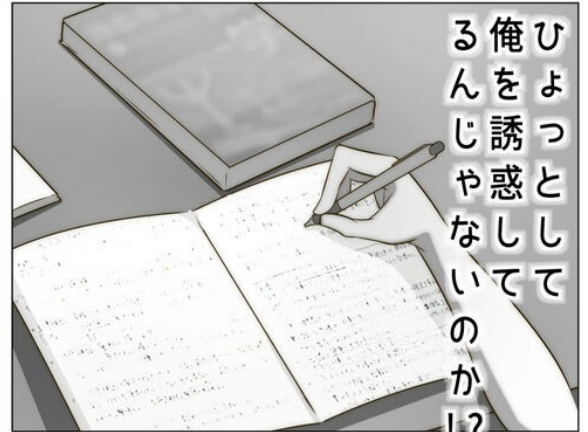
乳を
触らせ
たり
尻の臭
いが
たり

体育小屋の
一件以来の
俺はこの女
気になっ
気になっ
しょうが
ない

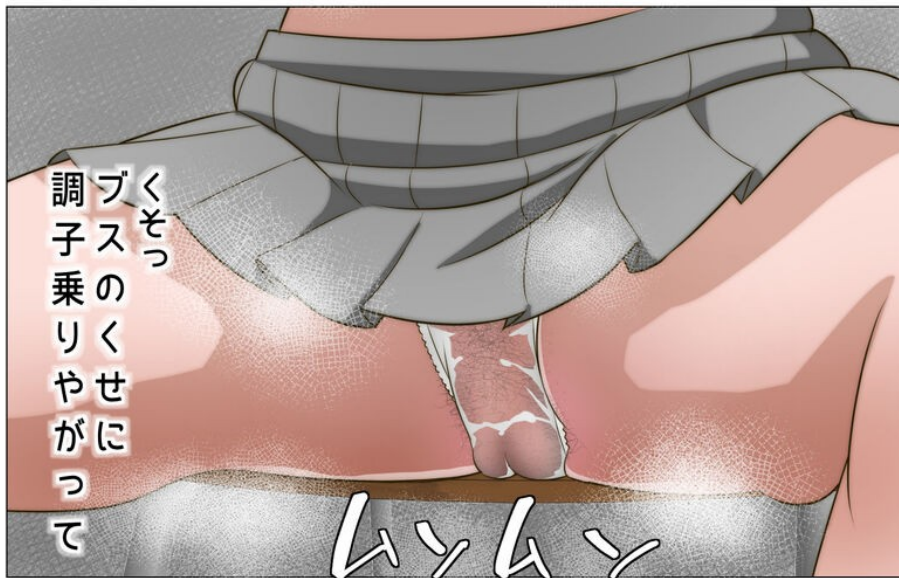


ない楽かこ
いるしらの
のんか俺
かじでつを
!?!やて

休絶処

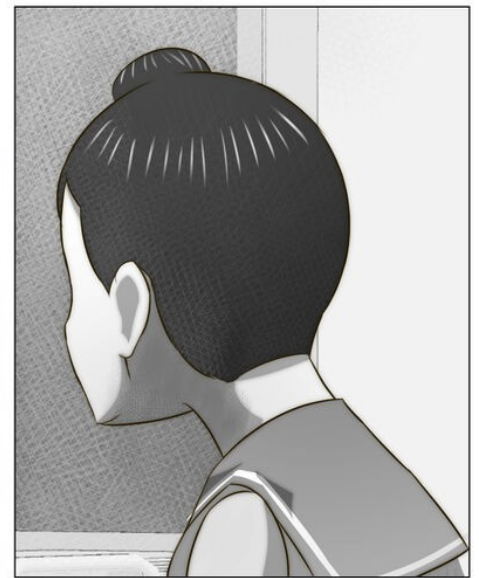


ひよつとして
俺を誘惑して
るんじゃないの
か!?!

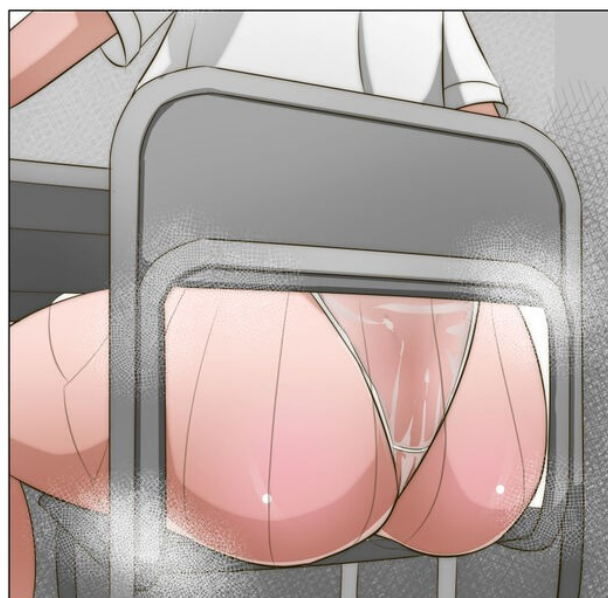


くそっ
ブスのく
調子乗り
やがって

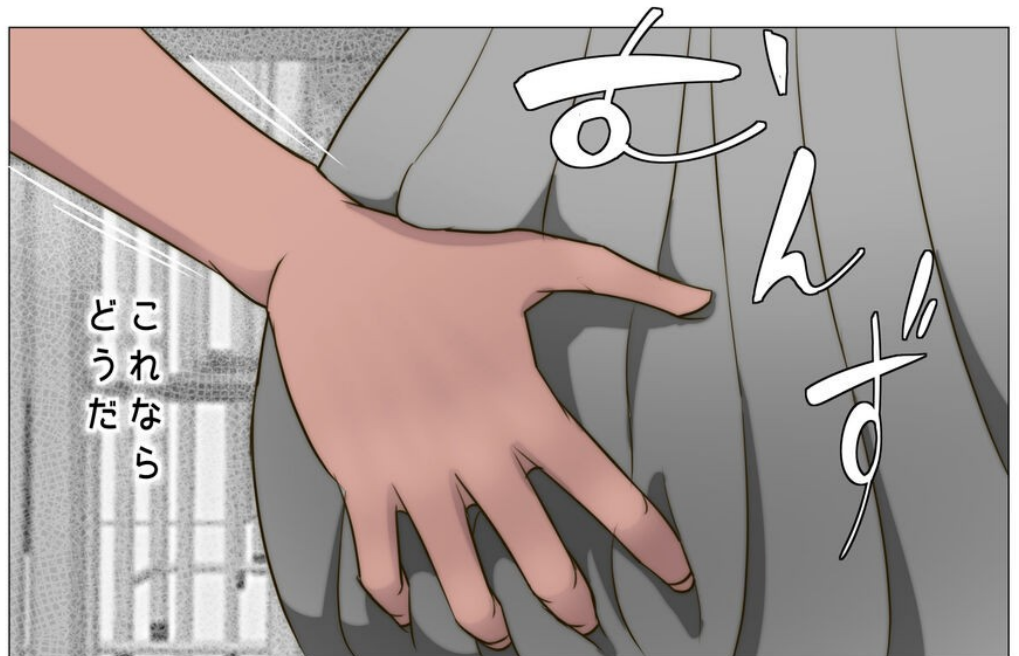
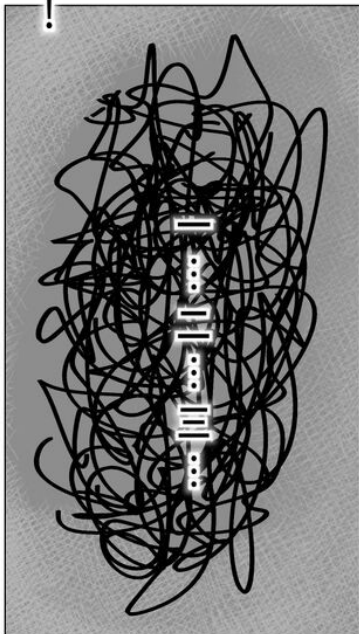
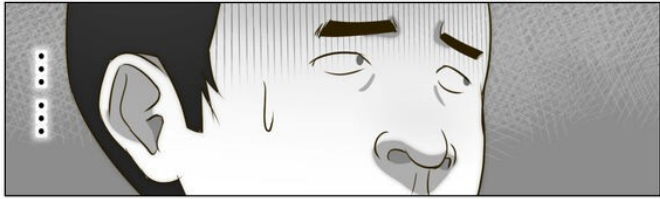
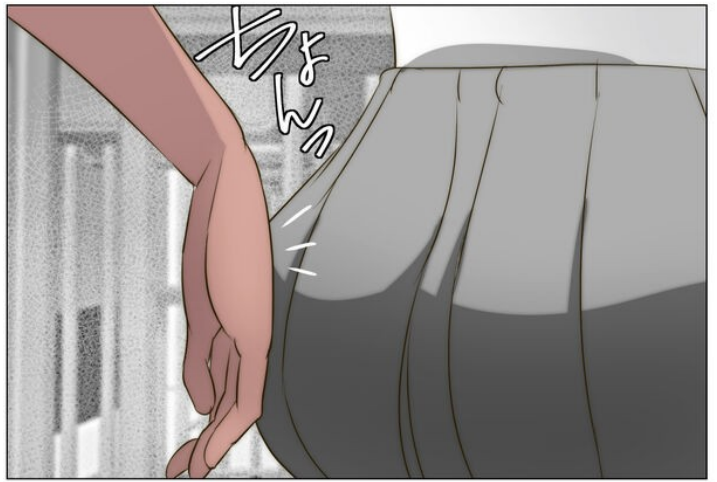
ムソムソ



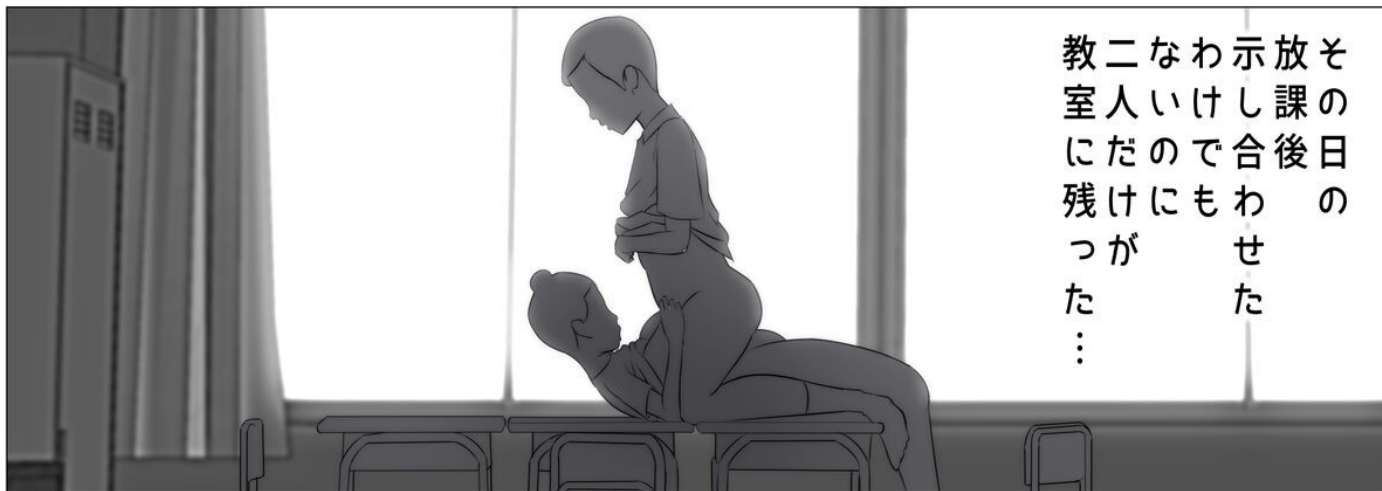
貴様の
ほんのち
イタズラ
後悔させ
やるわ



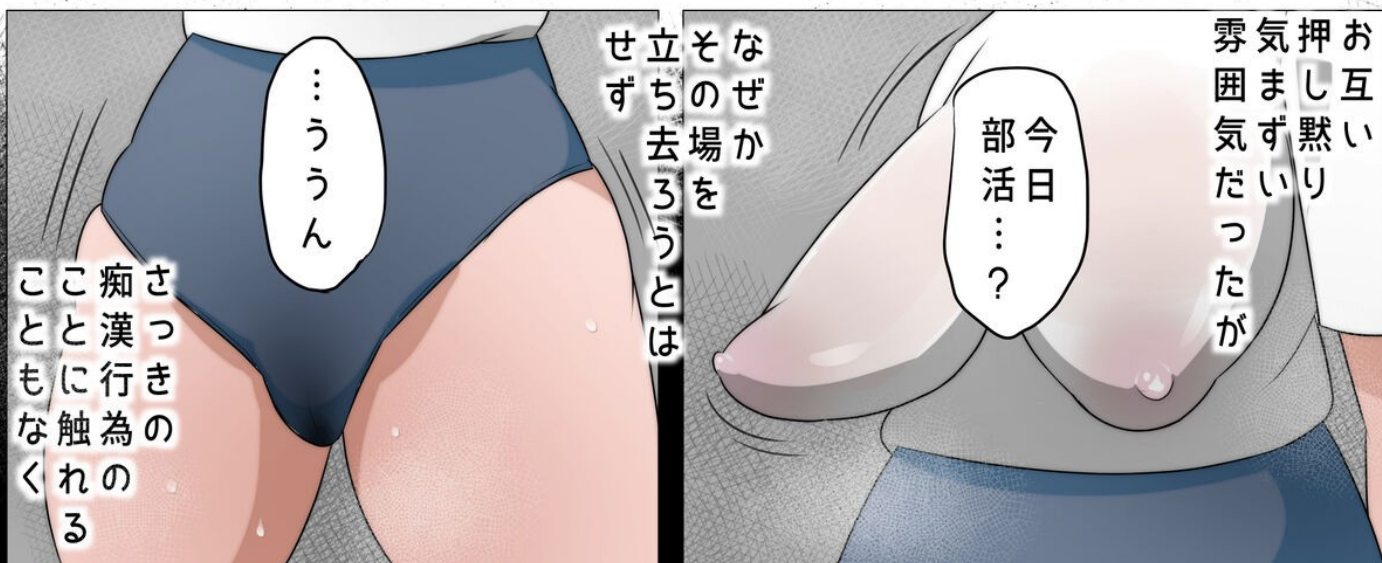
ならばその
挑発に
乗っ
てや
ろう
では
ない
か







その日の
放課後の
合わせた
わけでも
ないのに
二人だけ
教室に残
った：



お互い
押し黙り
気まずい
雰囲気だ
ったが

今日
部活…？

なぜか
その場を
立ち去る
うとは
せず

…うん

さっきの
痴漢行為
のことに
触れる
ことも
なく



ただか
何待し
て期を
し時間
を待た
ずして
いた：

帰らないの…？

…ん…
…もう
帰るよ…

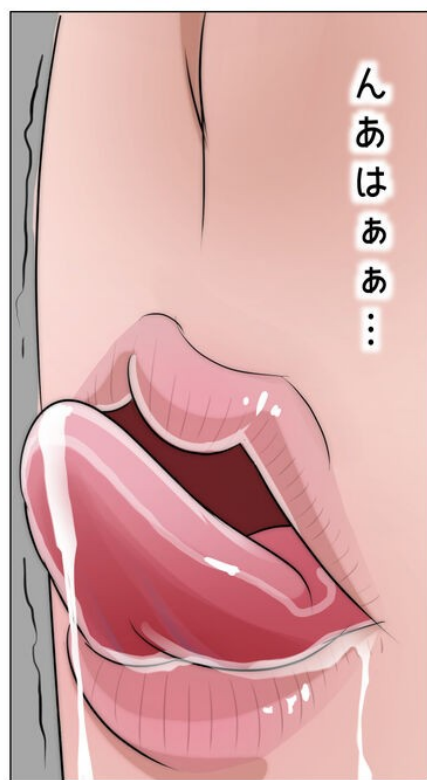
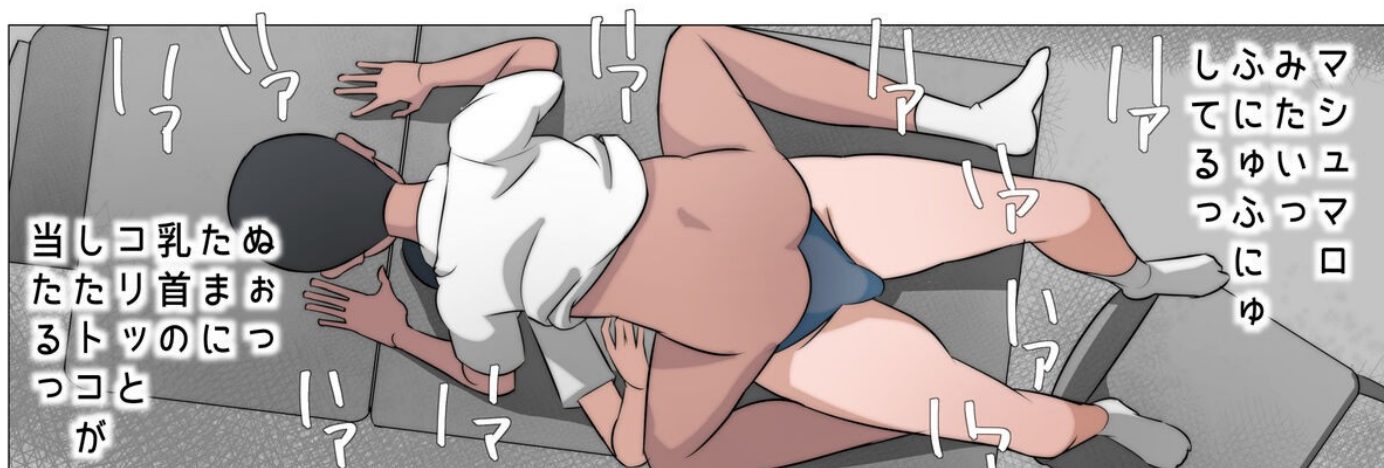
ムッ

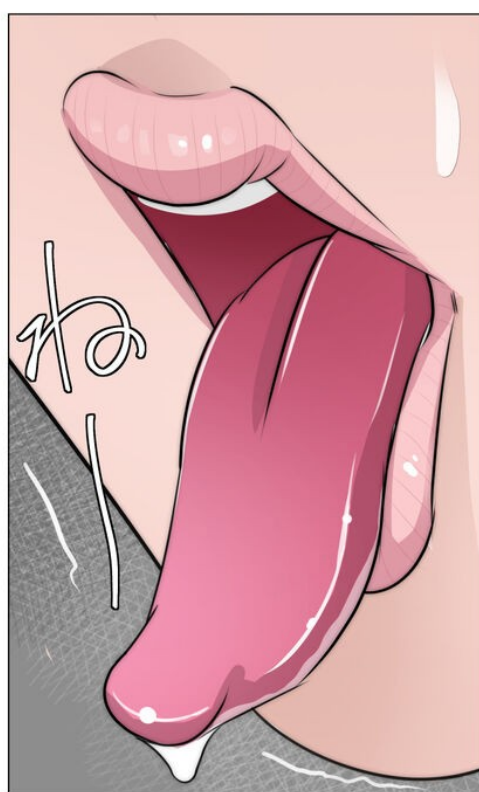
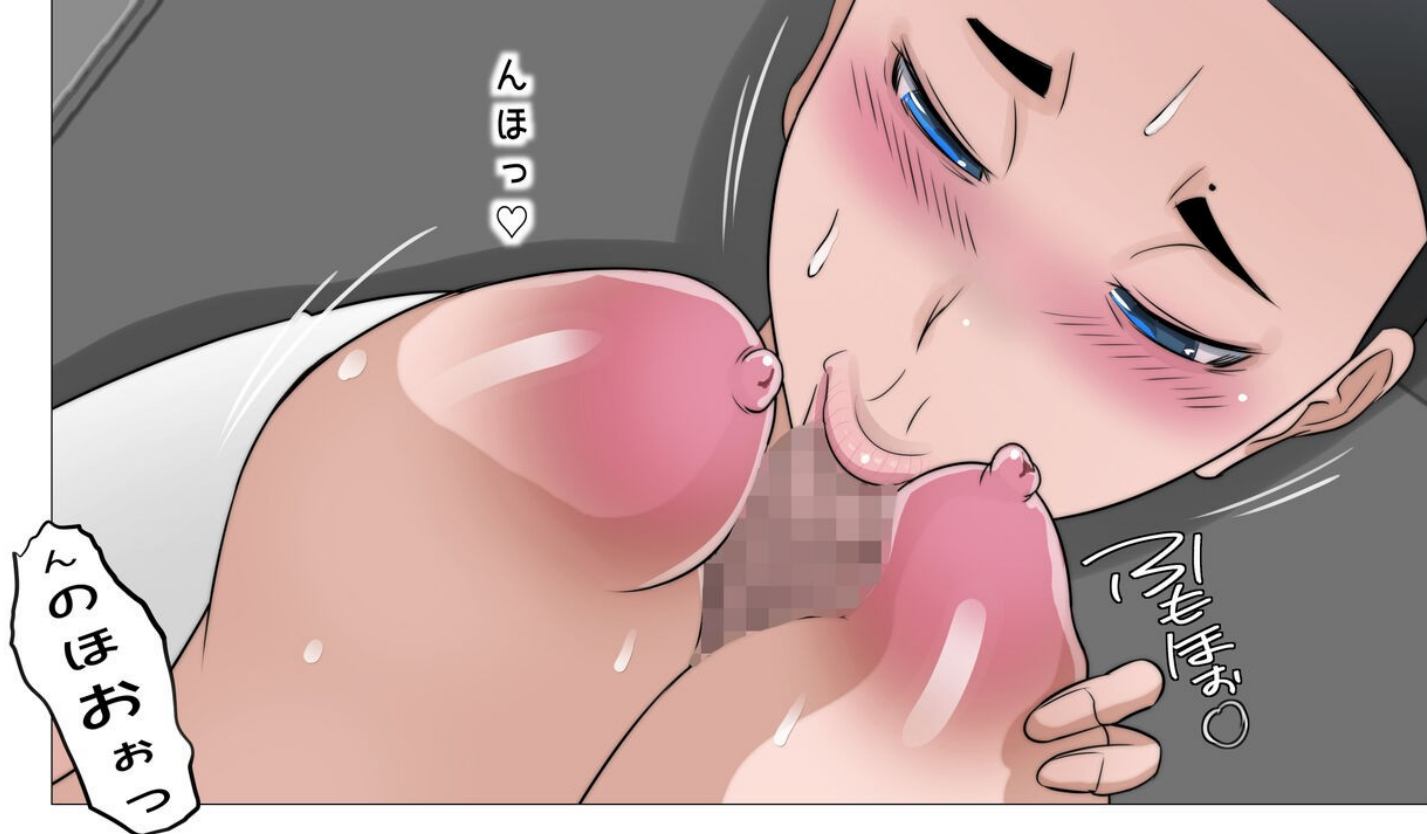
ムッ



ま…
マッ
ッサー
ジ
しょう
か…？







くさっ

あ!?
しょっぱっ

にがっ

ん!?

今
ピリツと
きたっ!

なにコレっ!!

んん

刺激物っ!?

んん

やばっ

臭っ

んん!?

生臭っ

イカ臭!?

ぷりぷりするっ!!

イカっ

やばっ

鳥賊っ

これ

たまんないいいい……

ちゃちゃっ
臭っ
んん♡

ああ：
イキそつ！

だっだっだっ
出すぞっだっ
出すぞっだっ
出すぞっ！

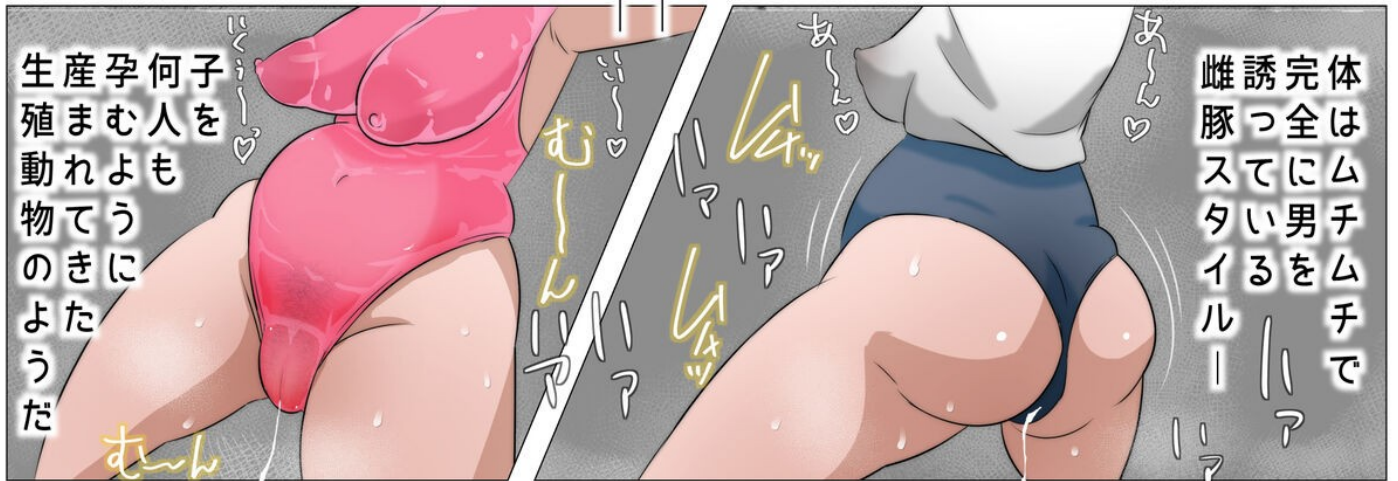
あ
あ
あ

すげえ
おもちや
この女
俺のおもちや



ありえない…
男の子の…
おちんちん…
ありえない…





ここの場所じゃ
見つからないよ
ちやうどおっ

ばっ
っ
さ

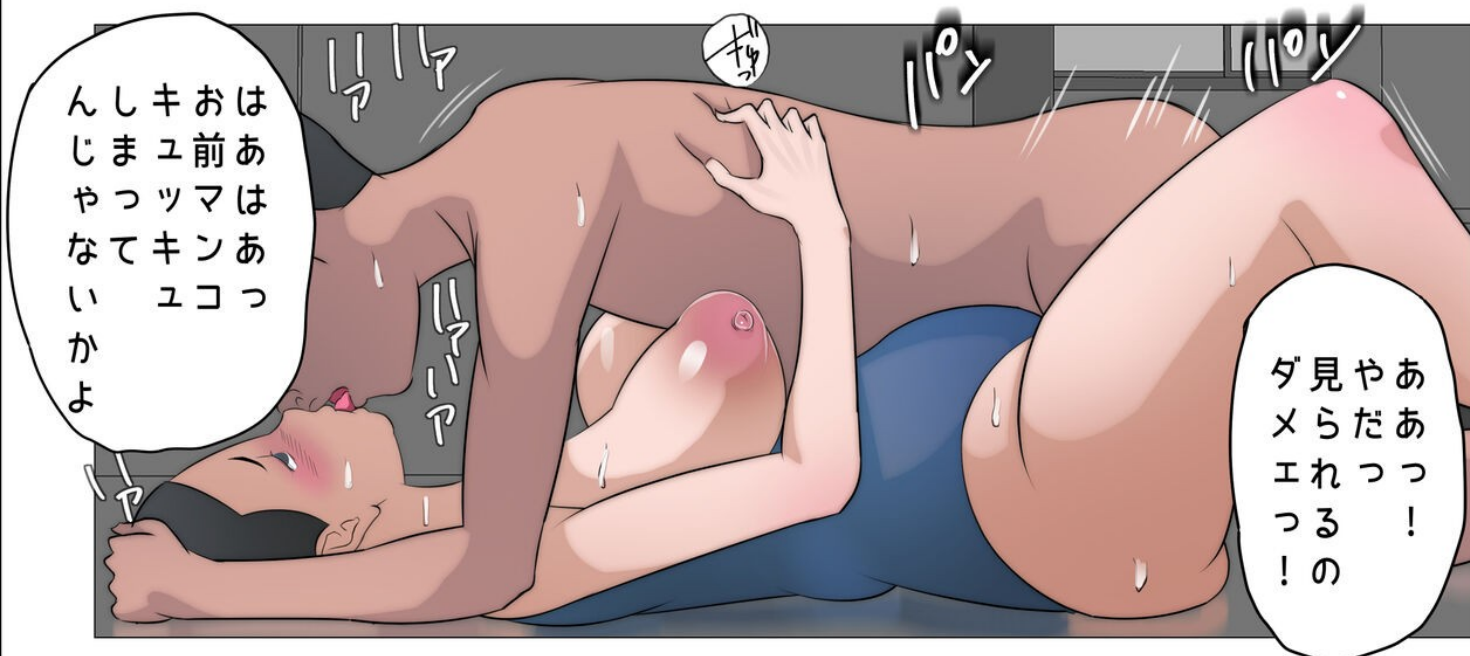
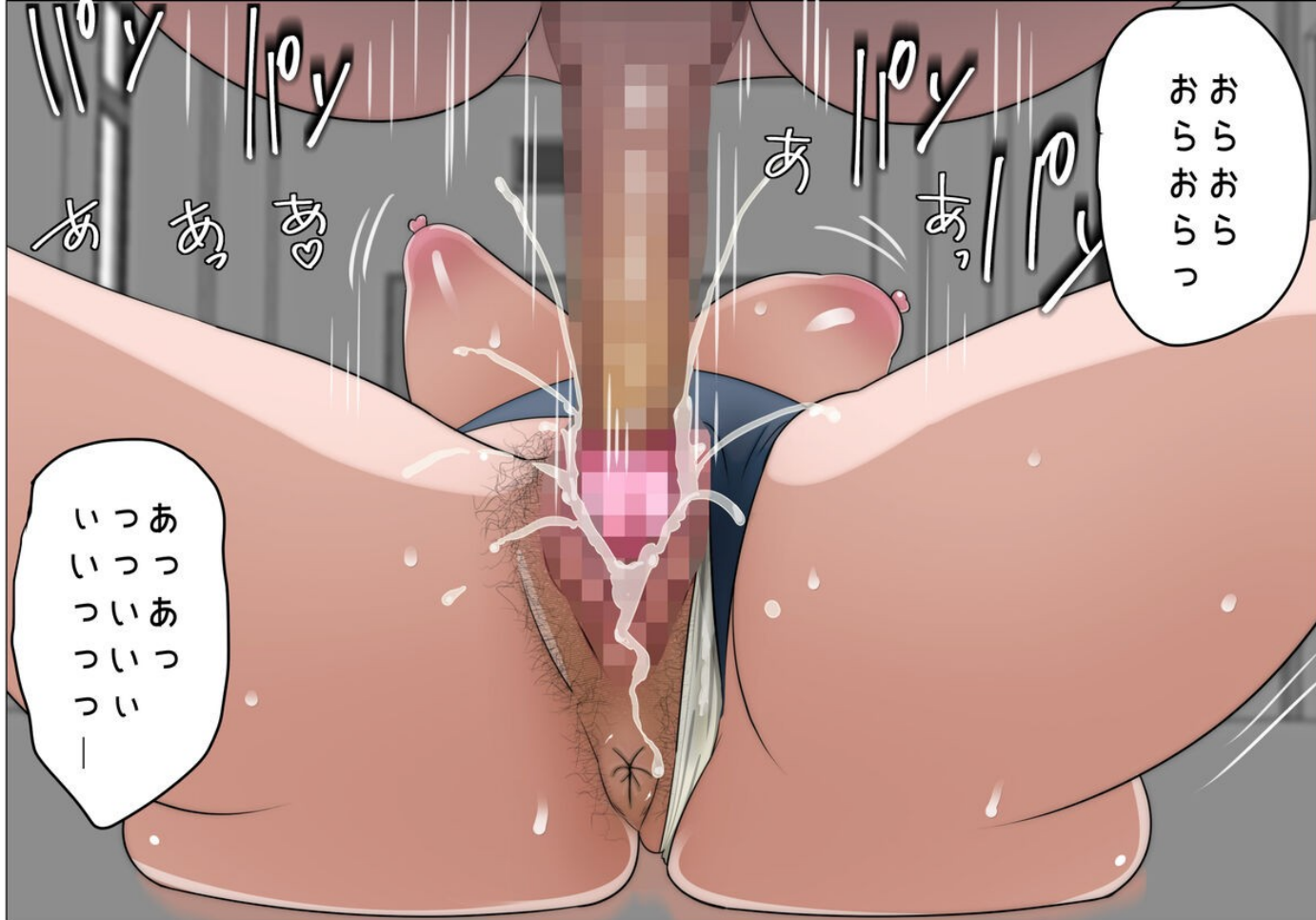


効言ノ
かいし
ないた
いっ

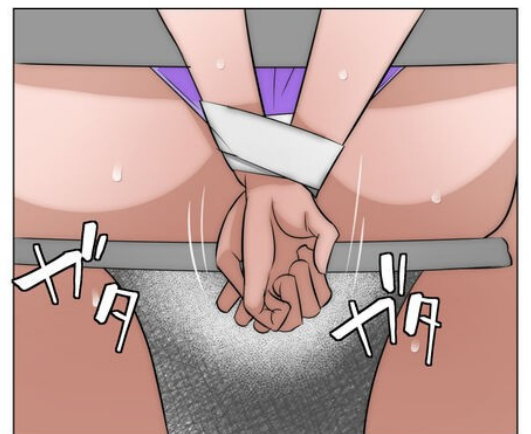
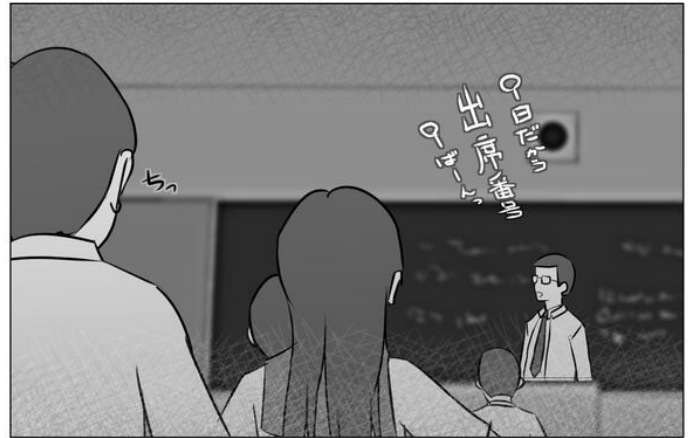
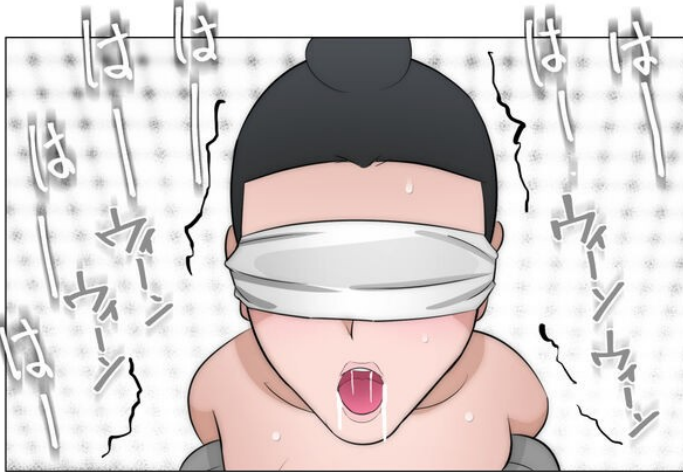


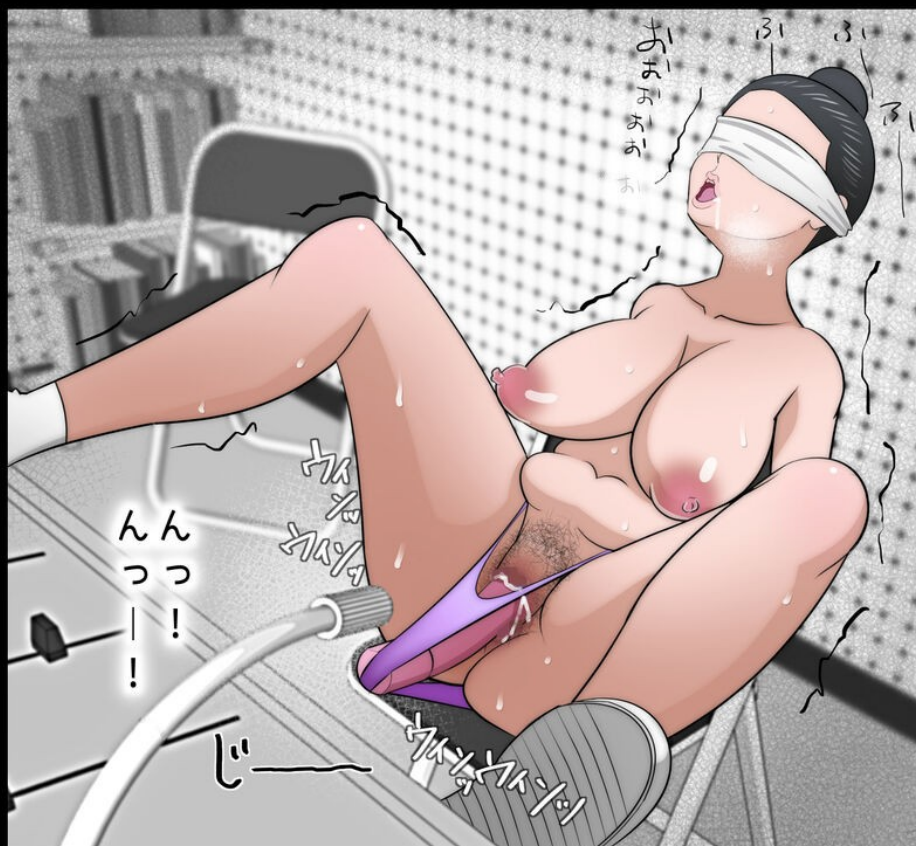
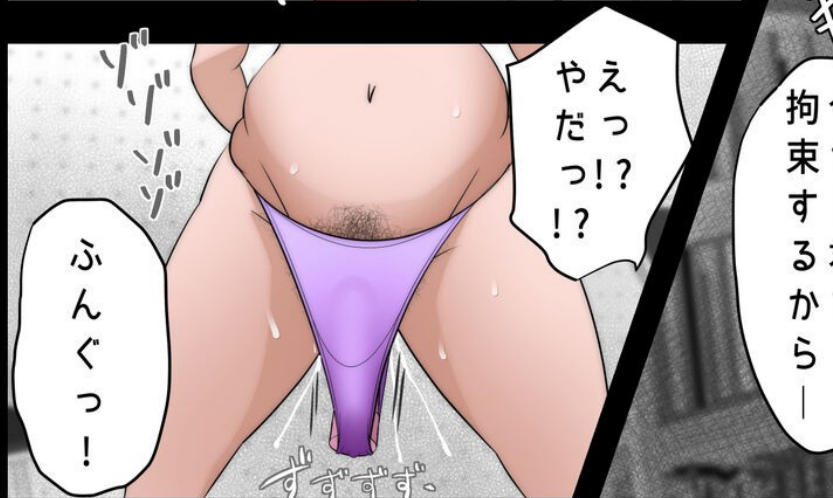
くっくらのみんちに見られちゃうっ

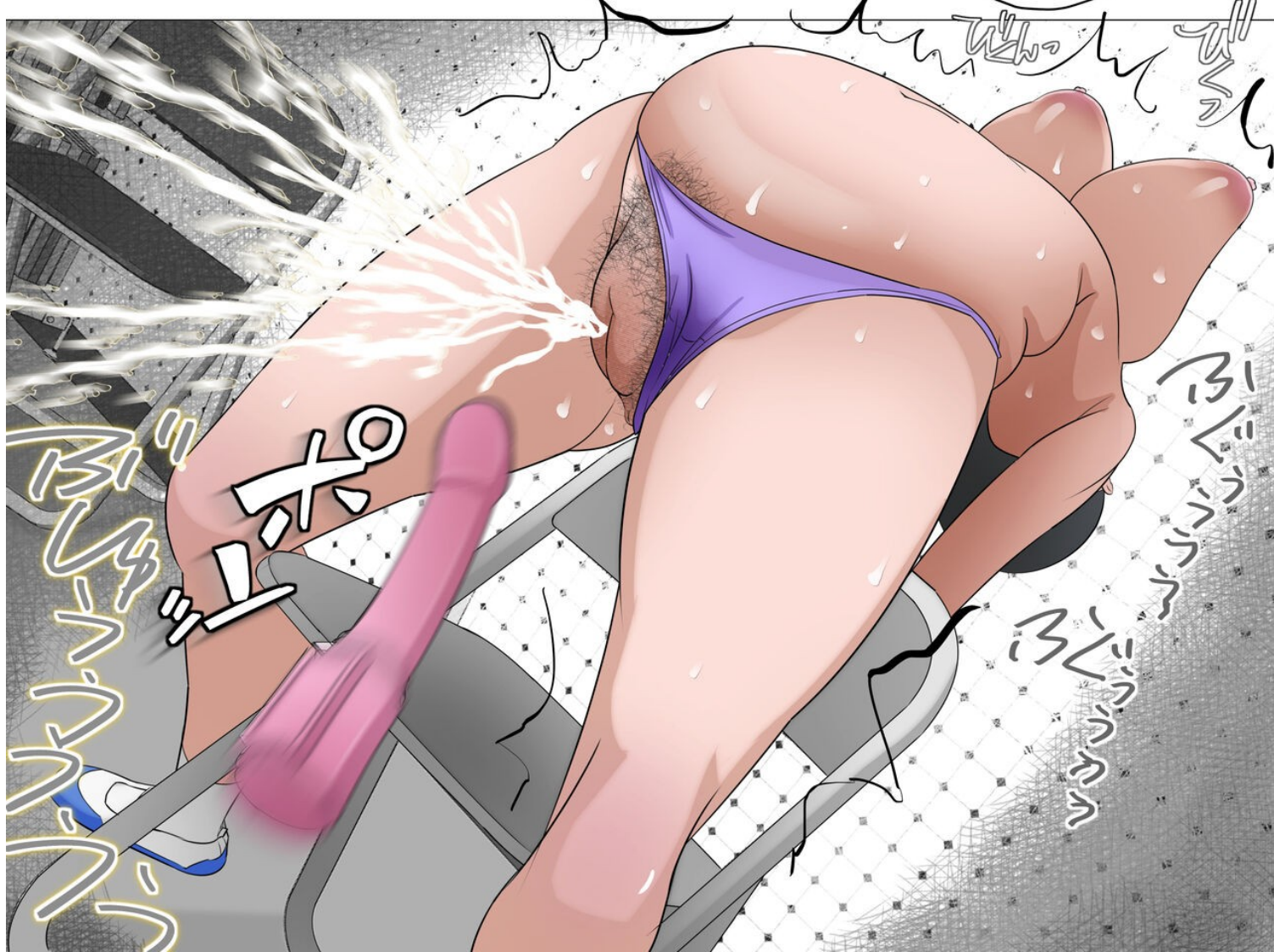
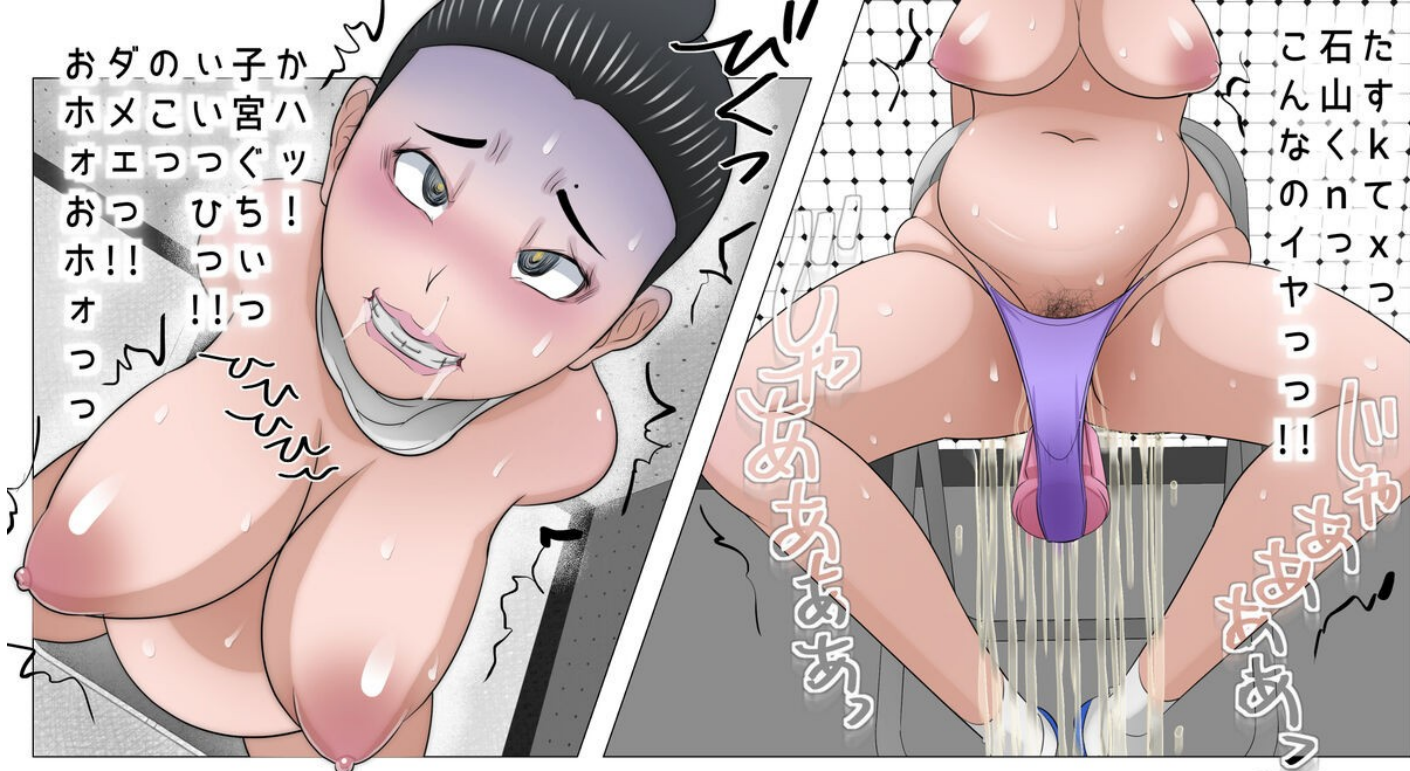
アタシの変態セックスが見られちゃうっ











ほんとに
大丈夫……!?

へーきだ
この小屋の
向こうの
間とは

この下窓
だけしか
たけな
接点から

この部屋に
入つては
ためには

たてもの

今コ
→

ぐるーと
向こう側
回りし
遠回り
くする
あるし
必要が

この部屋も
鍵をかけ
るから
誰も入
こない
しって

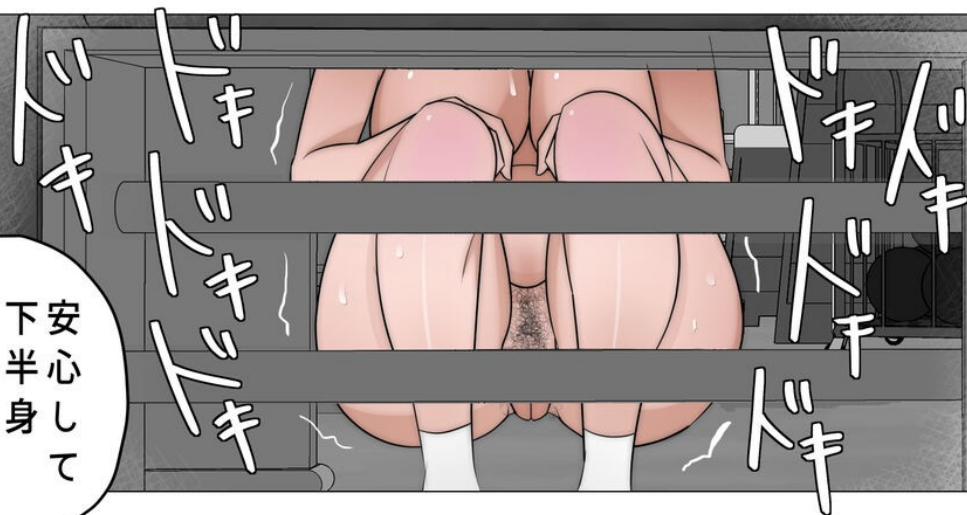
誰にもか
見つか
らない

ほら下側
だから
上半身
は見
えない
でしょ
う?

うん……

身バレ
絶対
ことは
ない
って

安心し
下半身
露出
できる
ですよ





彼が
噂を
流し



ク
ラ
ス
の
が
す
の
を
男
子
た
っ
て
く
ち
ま
す
た
だ
待
ち
ま
す

ゾ

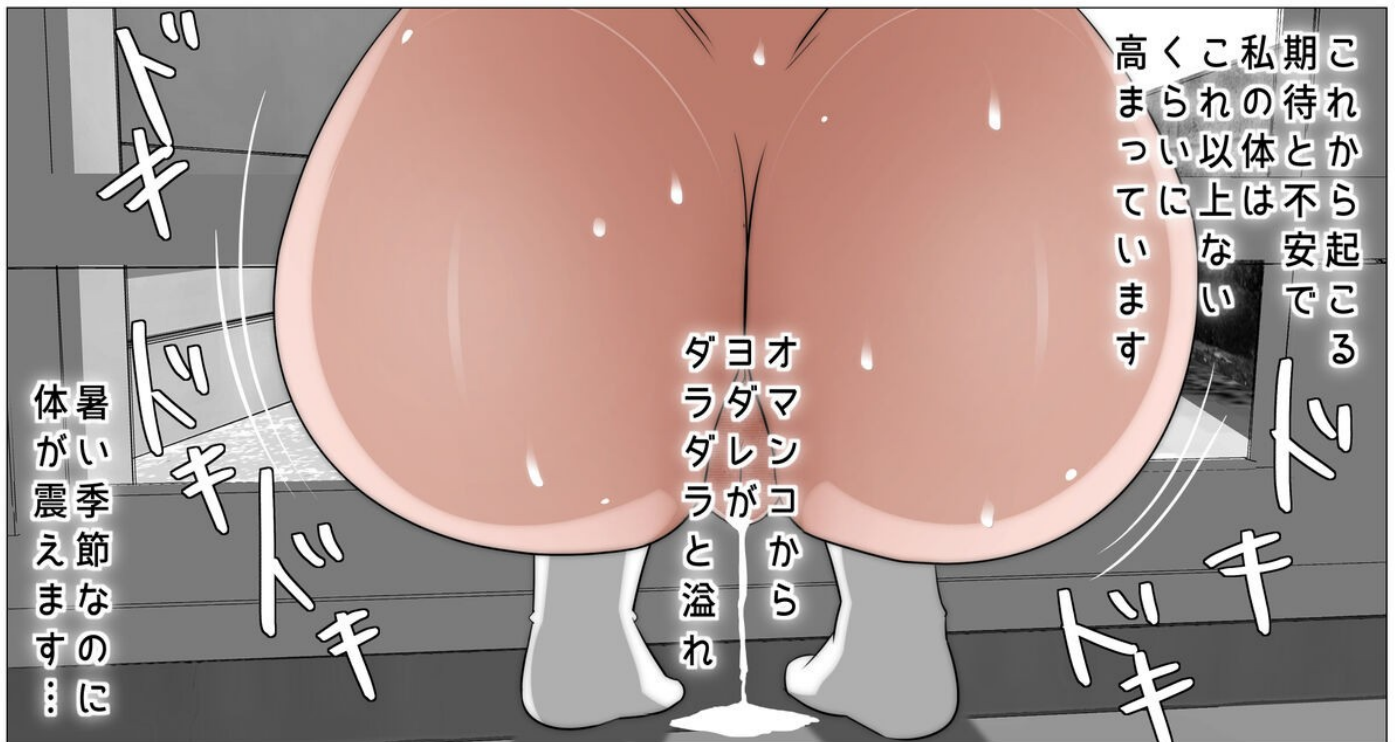
ゾ



そして
私はひとり
小屋に残りました

はあ

はあ



これから不安で
私の体は不安
これ以上ない
くまっています
高

オマシコから
ヨダレが
ダラダラと溢れ

暑い季節なのに
体が震えます！

ド

ド

ド

キ
キ
キ

ド

キ

ド
キ

